

<p><b>下瀬谷小学校教育プラン(中期学校運営計画)</b> 下瀬谷小学校の教育 ～のびよう 広げよう 無限大( )～</p>		<p><b>計 画 期 間</b> 平成20年 4月1日 ～ 平成23年 3月31日</p>
		<p><b>学校教育目標</b> 自分のめあてに向かって、ねばり強く取り組めるようにします。 子どもたちが共に学び合い、地域社会に働きかけていくようにします。 生きる喜びをもち、いのちを大切にすることを引き出すようにします。</p>
<p><b>学校経営方針</b> ・学校教育目標実現のため、子どもが主役の学校づくりをすすめます。 ・子どもが生き生きと学ぶ、一人ひとりが主役の学校づくりをすすめます。 ・人権尊重の精神に根ざした、豊かな心を育てる学校づくりをすすめます。 ・教育環境の整備、充実に努めます。 ・教職員が連携し互いに高めあう活力ある学校運営組織の確立をめざします。</p>		<p><b>指導の重点</b> ・各教科等の学習指導の充実に努め、基礎基本の確実な定着を図ります。 ・体験的な学習を通して、「生きて働く力」を培っていきます。 ・異学年の児童や地域の方々との交流の中で、豊かな心を育みます。</p>
		<p>保護者から寄せられたご意見</p>
<p><b>改善の取組目標</b></p>		<p>学校としての考え(回答) 保護者・地域から寄せられたご意見をもとに、学校では次のように改善を考えています。</p>
<p>1 一人ひとりの児童に基礎的基本的な学力を身につけ、また主体的な学びを大切にしながら、日々の授業の充実に努めていく必要があります。</p>	<p>授業力向上を目指した授業研究や研修を充実させ、児童の基礎学力充実に図っていきます。 ・児童の学びをきめ細かく支援するために、少人数授業を算数・国語科を軸にすすめていきます。 ・下小算数検定、国語検定などの取組を考え、実践に結びつけます。 ・校内重点研究等の研究授業を通じた研究・研修により教員の指導力向上、授業の改善を図ります。 ・体育祭や下小学習フェスタの行事では、児童の主体的な取り組みを支援し、一人ひとりの活躍を引き出します。</p>	<p>・上の学年の子が大変うるさかった。 ・発表する態度、人に聞いてもらいたい、理解してもらおうという発表の仕方を指導してほしい。 ・聞く態度...自分が発表する側だったらどうか考えさせて欲しい。発表している人に失礼で、周りにも迷惑をかける。 ・発表の時の声が小さく聞こえなかったのが残念。 ・発表全体は、もう少し深く掘り下げたり、見ている人に分かりやすく引きつけるにはどうすればよいかを考えて欲しい。</p>
<p>2 豊かな感性を培うことと併せ、社会の一員として、共に認め合う心や他を思いやる心を育てることが大切です。</p>	<p>地域ボランティアの協力も得た読書活動(朝読書、読み聞かせ等)を推進し、児童の感性を培っていきます。 挨拶運動を実施し、気持ちの良い挨拶のできる児童に育てます。 ・地域の様々な立場の方々とのふれあいを通して、生き方について関心をもたせませす。 ・縦割り活動(スマイルキッズ)により、異学年の交流をすすめます。 ・地域に関わる学習を通して、まちの一員としての意識を育てます。 ・地域の人とふれあう学習や環境に関わる学習を進めます ・児童一人ひとりを大切に、豊かな心を育てる教育をすすめるため、教職員の児童理解研修や人権に関わる研修を充実させます。 ・食教育の計画を立て、また、たばこや薬物などに目を向ける取組を通して、心身共に健康な子どもになるよう、実践に移していきます。 ・ゴミ分別や水の学習などを通して環境への関心を高めます。</p>	<p>・性(いのち)教育を小学生からしっかりと、優しく愛をもってしてほしい。 ・4年の点字は大変興味深く体験できた。ボランティアの方が、丁寧な説明をしてくださり勉強になった。</p>
<p>3 児童が安心して通い、学ぶことができる安全な学校づくりが必要です。</p>	<p>学援隊の活動を強めていきます。 ・不審者等による事件から児童を守るため職員による登下校時の校門立会や下校時の校門への誘導を徹底します。 ・校内の安全点検、環境整備に努めます。 ・PTA等と協力して、スクールゾーンの安全確保に努めます。</p>	<p>・PTAの活動が父母にとって負担になりすぎている。仕事を持っている母も多いのに委員になると仕事や子どもにかなりの迷惑をかけることになる ・子どものためのPTAと言い、学校側はお願いしますとしか言わないが、学校行事で先生方ができることはやって欲しい。</p>
<p>人材育成の考え方</p>	<p>・若手教職員の育成のため、教育委員会主催の研修を活用するとともに校内での研修を充実させていきます。 ・ベテラン職員が率先して手本を示す活力ある校内組織を作ります。 校長、副校長はその先頭に立ちます。 ・指導部(児童指導等)、研究部(研究・研修・総務部(教務)教育課程部の各担当を教諭を軸として校内組織の見直し、活性化を図ります。 ・チームを組み、学年のチーム力を高めます。</p>	<p>・頑張っている姿や意欲工夫されている部分に触れることができ、とても期待がもてる学校と感謝している。</p>
<p>平成20年度の重点取組項目</p>	<p>「まちとともに歩む読書活動」を推進します。地域ボランティアの協力も得て、朝読書、読み聞かせなどを実施します。 特別支援教育実践推進校として個々の児童の実態に合わせた教育活動を実践します 地域ボランティアの協力による栽培活動やクラブ活動を充実させていきます。 下瀬谷小学校学援隊の組織強化に努めます。 教科等指導アシスタントについて人材の確保に努めます。 算数・国語の基礎基本を大事にした学習を組み立てます。</p>	<p>・読書活動を21年度も推進します。地域ボランティアの協力も得て、朝読書、読み聞かせなどを実施します。 ・地域ボランティアの協力による栽培活動やクラブ活動を充実させます。 ・下瀬谷小学校学援隊の組織強化に努めます。 ・算数・国語の基礎基本を大事にした学習を組み立てます。 ・「遊びの達人」の協力を得て体を動かす楽しさに気づかせていきます。 ・思いやりのある子に育てるために、心の教育を推進します。</p>
<p>これまでの取組結果</p>	<p>・教育目標や児童の活動の様子は、学校便り等でおおむね伝えられています。 ・落ち着いて学習することや、児童の育つ可能性が十分引き出せていない状況があります。学力テスト等のデータ分析を通し、今後さらに努力をしていきます。</p>	<p>教育懇話会のみなさんからご意見をいただきました。</p>
<p>教育懇話会の意見</p>	<p>・緊急メール配信(特に修学旅行・体験学習等)が良かった。 ・学援隊の方々や登下校時に活動してくださっているのが安心。 ・青バト車の巡回の音が、一人暮らしの老人にとっても安心。 ・空き缶集めが青バト車の資源となり、保護者や地域のボランティアの方々とのコミュニケーションの場ともなり、良い。 ・学校説明会で、学校の方針が聞けて良かった。 ・子どもたちの挨拶が、もっとできるようになると良い。</p>	<p>・学校だよりを楽しみに読んでいる。 ・保護者がPTA活動に参加するのは望ましい姿である。保護者は学援隊の活動を始め、もっともっとPTA活動に参加し、子どもや学校を理解することが大切ではないか。 ・学校の子どもたちが参加してくれた「健全育成の会」の発表は素晴らしかった。 ・家庭がもっと教育に目を向けることが大切だと思う。 ・「下小ガッツだ!体育祭」児童がみんな活躍していて素晴らしかった。 ・授業参観等で、保護者のおしゃべりが多い。 ・他校のことだが教師の声が小さく気になる学校がある。教師はもっと大きな声を出し、目配りもして全体を見ていく姿勢が必要。 ・家庭でも話の出来る子に育てることが必要。</p>